

平成 22 年 11 月 11 日

社団法人日本技術士会
近畿支部 支部長 殿

(実施主体)

経済産業省 近畿経済産業局
産業部 ものづくり産業支援室
(受託機関)

アルパック(株)地域計画建築研究所
京都事務所

平成 22 年度「戦略的基盤技術高度化支援事業」中間・最終評価審査に係る依頼について

拝啓 向寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

近畿経済産業局（以下「当局」）が実施する「戦略的基盤技術高度化支援事業（以下「サポイン事業」）のうち、平成 22 年度に実施中の事業の履行状況や目標の達成状況等に係る「中間評価審査」、平成 21 年度までに完了済みの事業の目標達成状況や事業化状況等に係る「最終評価審査」をそれぞれ実施いたします。

つきましては、以下に記載の審査業務において、貴協会の御協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、御承諾後の事務連絡等につきましては、アルパック(株)地域計画建築研究所に事務局業務を委託しておりますので、予めご理解方、宜しくお願ひいたします。

敬具

記

1. 審査の概要

(1) サポイン事業紹介

(2) 審査の目的

・中間評価：研究開発事業の次年度の継続について評価するもの。

計画の履行状況、委託費の使用状況、環境変化に対する改善取組状況について、妥当性を評価し、評価結果を次年度予算の配分へ反映させることにより、資源の重点化及び事業の成果を評価するものである。

・最終評価：研究開発事業終了時に事業の成果を評価するもの。

研究開発の目標達成度及び事業化に向けた取り組みについて評価を行ない、より効率的・効果的に研究開発又は事業化に向けた取り組みを実施するためのもの。

(3) 対象案件 (詳細は別紙「資料 2 」参照)

中間評価案件 : 77 件

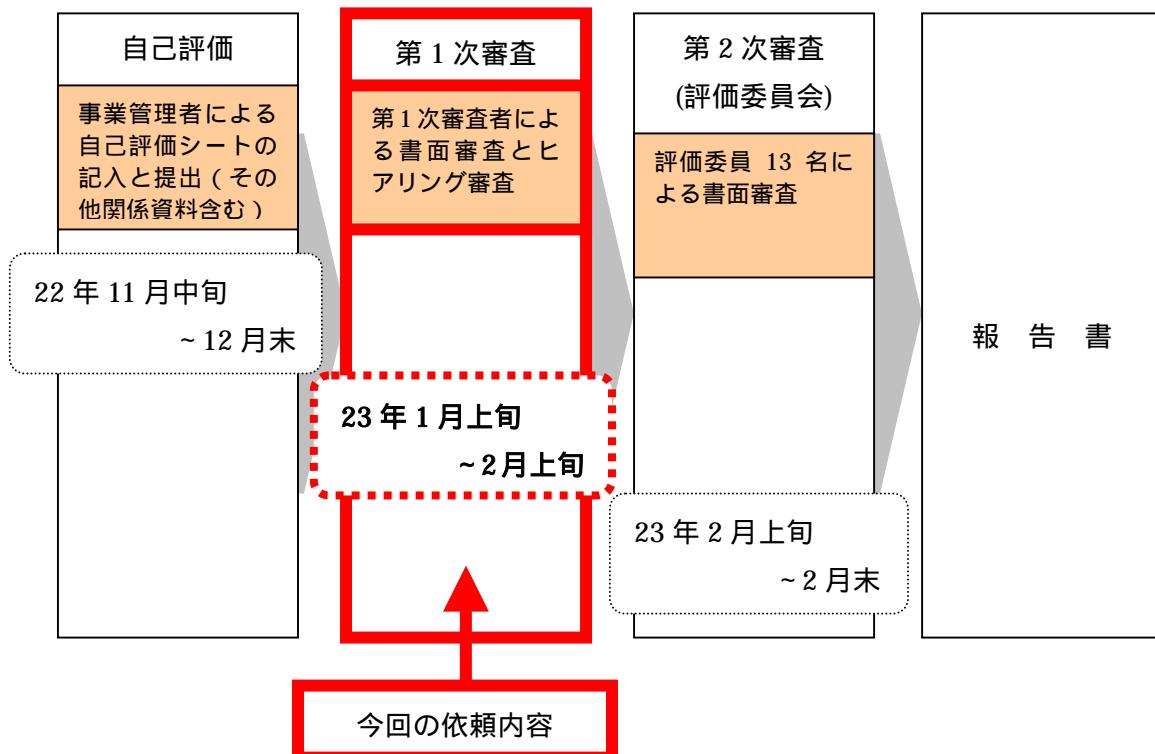
最終評価案件 : 69 件

合 計 : 146 件

[中間評価・最終評価対象案件の技術分野 (20 分野)] (件)

No.	技術分野	中間評価	最終評価	合計
1	組み込みソフトウェア	8	4	12
2	金型	2	7	9
3	電子部品・デバイスの実装	6	2	8
4	プラスチック成形加工	11	7	18
5	粉末冶金	0	2	2
6	溶射	1	1	2
7	鍛造	2	2	4
8	動力伝達	2	1	3
9	部材の結合	1	2	3
10	鋳造	5	3	8
11	金属プレス加工	4	4	8
12	位置決め	3	5	8
13	切削加工	9	6	15
14	織染加工	6	6	12
15	高機能化学合成	8	10	18
16	熱処理	4	1	5
17	溶接	3	1	4
18	めっき	1	2	3
19	発酵	1	1	2
20	真空の維持	0	2	2
	合 計	77	69	146

(4) 審査の流れ



2. 依頼（審査）内容

貴協会には「第1次審査」業務における、下記「書面審査」と「ヒアリング審査」業務をお願いいたします。

(1) 業務（審査）名称

「第1次審査」

(2) 第1次審査実施者

審査案件1件につき、『技術分野評価者』2名と『事業分野評価者』1名の計3名による第1次者で審査を行なっていただきます。

(分野別評価者)

技術分野：企業等の管理者、技術者等の経験を有する者であって、評価案件の技術分野に深い知見。 日本技術士会近畿支部に協力依頼

事業分野：中小企業診断士、弁護士、公認会計士、税理士、その他の資格等を有し、マーケティング等の事業化に知見。 中小企業診断協会大阪支部に協力依頼

(ご担当分野)

技術分野評価(2名/件) × 146件

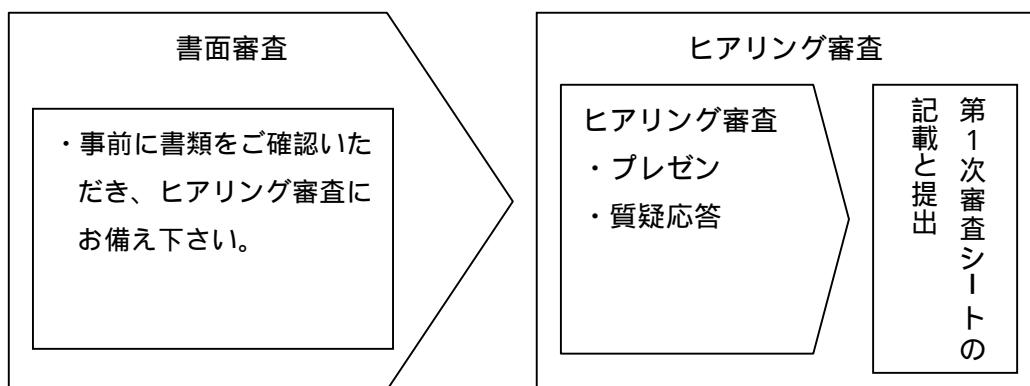
(3) 内容

- ・「書面審査」と「ヒアリング審査」を行なっていただきます。
- ・「ヒアリング審査」終了後（ヒアリング審査内で）「第1次審査シート」に評価結果を記載していただきます（5分間）。

(成果物)

「第1次審査シート 1枚/件 (A4サイズ)(様式記入)」 × 審査件数 =

(評価の流れ)



書面審査業務

ヒアリング審査実施前（1週間前程度まで）に、各第1次審査者に下記審査資料並びに第1次審査シートを紙（又は電子媒体）でお送りいたします。ヒアリング実施日までに審査書類をご確認下さい。

	中間評価	最終評価
書面審査書類	<ul style="list-style-type: none">・自己評価シート・事業概要シート・平成23年度実施計画書	<ul style="list-style-type: none">・自己評価シート・事業概要シート・研究開発成果等報告書
評価シート	<ul style="list-style-type: none">・第1次審査シート <p>* 第1次審査シートの記載はヒアリング審査内で時間を設けます。書面審査で分かる範囲で事前にご記載下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none">・第1次審査シート <p>* 第1次審査シートの記載はヒアリング審査内で時間を設けます。書面審査で分かる範囲で事前にご記載下さい。</p>

ヒアリング審査業務

日程及び会場等の詳細については、後日事務局よりご連絡をさせていただきます。

会場：大阪市内（原則天満橋周辺）

期間：23年1月中旬～2月上旬（予定）

内容：1件につき、45分以内

- ・統括研究代表者等によるプレゼン20分
- ・質疑応答20分
- ・評価結果の記載5分

		中間評価	最終評価
第1次審査者様ご持参物	書面審査書類	<ul style="list-style-type: none">・自己評価シート・事業概要シート・平成23年度実施計画書	<ul style="list-style-type: none">・自己評価シート・事業概要シート・研究開発成果等報告書
	評価シート	<ul style="list-style-type: none">・第1次審査シート	<ul style="list-style-type: none">・第1次審査シート
事務局当日用意	ヒアリング審査	<ul style="list-style-type: none">・提案書（提案時に提出された研究開発等の提案書）・直近の決算報告書（企業分）・22年度実施計画書	<ul style="list-style-type: none">・提案書（提案時に提出された研究開発等の提案書）

（4）審査結果

ヒアリング審査（45分）の最後に設けます「評価結果の記載」時間（5分程度）で、「第1次シート」に評価結果（採点とコメント）をご記載下さい。記載していただいた後、事務局にて結果を取りまとめます。

記載方法については、「書面審査」時に事務局からお知らせいたします。

3 . 謝金と交通費（お一人様）

(1) 支払内容

謝金

10,000 円 / 件 × 第 1 次審査件数 = _____ 円

(個人様への支払いについては、源泉税 10%を差し引いた金額 9,000 円 / 件)

交通費

ヒアリング会場への往復（自宅又は勤務先）交通費として、実費（公共交通機関）を支給いたします。（上限；2,000 円）

(2) 支払時期と方法

時期：ヒアリング審査業務終了後

方法：お振込

(3) お振込先

お振込先を事務局まで事前にお知らせ下さい。

金融機関名 / 支店名 / 預金種別(普通・当座・貯蓄) / 口座名義 / 口座番号

(4) 領収書

お振込後、弊社より領収書をご郵送致します。入金確認後、署名・捺印のうえ、御返送いただきますようお願いいたします。

4 . 事務局

アルパック（株）地域計画建築研究所 内

〒600-8007 京都市下京区四条通高倉西入ル立売西町 82 番地 京都恒和ビル 6 F

TEL 075-221-5132 FAX 075-256-1764

E-mail supportin2010@arpak.co.jp 担当：松田 / 江藤

以上